豊田工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2	019年度)	授業科目	英語ⅡA		
科目基礎情報								
科目番号	05103			科目区分	一般/選	択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位	: 1		
開設学科	電気・電子システム工学科			対象学年	5	5		
開設期	前期			週時間数	前期:2	前期:2		
教科書/教材	Our Place in the Universe(成美堂)ISBN978-4-7919-1015-1							
担当教員	水口 陽子,藤村 すみゑ							
까추모枥								

### |到達目標

- (ア)高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。 (イ)科学英語の各パラグラフの内容把握ができる。 (ウ)英語の文構造や語法を理解した正確な文の読み取りや作文ができる。 (エ)文脈から適切な語彙を選択することができる。 (オ)指示により適切な英語構文を完成させることができる。 (カ)知らない単語の意味を文脈の中で推測することができる。 (キ)TOEIC350点相当の英語運用能力を有する。

## ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安(可)	未到達レベルの目安
評価項目	毎分160語〜180語の速さの 、様々な場面の英語を聞き、内容 把握ができる。	毎分120語〜150語の速さの 英文を、2回繰り返して聞くといった予備的な活動を経て、毎分 160語〜180語の速さの、様々な場面の英語を間き、内容把握 ができる。	毎分160語〜180語の速さの 、様々な場面の英語を聞き、内容 把握ができない。
評価項目	科学英語の各パラグラフの内容把 握ができる。	科学英語の背景的知識の理解、および、図式化によるパラグラフの 構造の理解といった予備的な活動 を経て、科学英語の各パラグラフ の内容把握ができる。	科学英語の各パラグラフの内容把 握ができない。
評価項目	英語の文構造や語法を理解した正 確な文の読み取りや作文ができる 。	英文の音読や文構造や語法の関連 問題演習といった予備的な活動を 経て、英語の文構造や語法を理解 した正確な文の読み取りや作文が できる。	英語の文構造や語法を理解した正 確な文の読み取りや作文ができな い。

#### 学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 D-4 基本語彙からなる英文を,日本語を介することなく読み,大意を把握できる. JABEE f 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力 JABEE g 自主的、継続的に学習する能力 本校教育目標 ④ コミュニケーション能力

#### 教育方法等

概要	この科目は総合的な英語力を高めることを目的とするものである。具体的には、これまでに学習した語彙(約   3 3 0 0 語)・文法・語法などを確認しながら、さまざまなトピックの英文を速読・多読で身につけたスキルを基に直   読直解方式で読む。同時にリスニングカ向上をめざしてさまざまな場面の英語を聞き内容を理解する訓練を行う。これ   らの活動を通して、活きた英語力を養成していく。
授業の進め方・方法	
	TOEIC350点相当とは、本授業が受講者全員の350点を保証するという意味ではなく、科目成績とTOEICとの回帰曲

注意点

|TOEIC350点相当とは、本授美が受講者全員の350点を保証するといつ息味ではなく、科白成績とTOEICとの凹帰曲 線において科目成績60点がTOEIC350点に対応することを意味する。 |(自学自習内容)毎週、授業内容に該当するUnitの英文を読み、語彙、文法、内容に関する問いなどのタスクを行うこと

# 選択必修の種別・旧カリ科目名

#### 授業計画

	í	1		
		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	オリエンテーション 英語診断テスト	英語IIの授業内容を把握する。英語診断テストを通し て、現時点の自身の英語力を把握する。
		2週	英文読解①("Impact Craters")	本文全体の概要を把握するとともに、本文に関する文 法事項・構文・重要語彙を演習を通して理解する。
		3週	英文読解②("Tides")	本文全体の概要を把握するとともに、本文に関する文 法事項・構文・重要語彙を演習を通して理解する。
		4週	英文読解③("The Great Pacific Garbage Patch")	本文全体の概要を把握するとともに、本文に関する文 法事項・構文・重要語彙を演習を通して理解する。
		5週	英文読解④("Colors in the Sky")	本文全体の概要を把握するとともに、本文に関する文 法事項・構文・重要語彙を演習を通して理解する。
		6週	英文読解⑤("Climate Modeling")	本文全体の概要を把握するとともに、本文に関する文 法事項・構文・重要語彙を演習を通して理解する。
		7週	英文読解⑥("Dark Matter and Dark Energy")	本文全体の概要を把握するとともに、本文に関する文 法事項・構文・重要語彙を演習を通して理解する。
		8週	英文読解⑦("Natural Selection")	本文全体の概要を把握するとともに、本文に関する文 法事項・構文・重要語彙を演習を通して理解する。
	2ndQ	9週	英文読解⑧("Rockets")	本文全体の概要を把握するとともに、本文に関する文 法事項・構文・重要語彙を演習を通して理解する。
		10週	英文読解⑨("The Hazards of Space Travel")	本文全体の概要を把握するとともに、本文に関する文 法事項・構文・重要語彙を演習を通して理解する。
		11週	英文読解⑩("The Cassini-Hugens Mission")	本文全体の概要を把握するとともに、本文に関する文 法事項・構文・重要語彙を演習を通して理解する。
		12週	英文読解⑪("Space Junk")	本文全体の概要を把握するとともに、本文に関する文 法事項・構文・重要語彙を演習を通して理解する。

		13週	復習の	復習①(英文読解①~⑥)			第2~7週の本文の総復習を通して、各英文の概要と 、本文に関する文法事項・構文・重要語彙を確認する 。				
		14週	復習②(英文読解⑦~⑪)				第7〜12週の本文の総復習を通して、各英文の概要 と、本文に関する文法事項・構文・重要語彙を確認す る。				
		15週	まとめ	カ			第2、3、4週の英文の内容理解を英語発表の形で、 各自、示す。			表の形で、	
		16週									
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標											
分類 分野			学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週		
評価割合											
			定	定期試験		課題合計		合計			
総合評価割合			80	80		20 100		100			
基礎的能力		80	80		20 100		100				